

第5回 小児がん国際シンポジウム

"5TH INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON ASIAN CHILDHOOD CANCER"

WHO GICC in TOKYO 2025

2030年までに世界の小児がんの治癒率を60%以上に
～ 貧富の差を乗り越え、世界のがんの子どもを救おう ～

日時：2025年 9月 7 日(日) 14:00～17:00

会場：国立がん研究センター 研究所1階 大会議室

お申込みはこちらから

<https://forms.gle/zVY7Rg47SNi6VCB47>



定員：200名（先着順）

参加費：無料

形式：現地開催のみ

主催：NPO法人小児がん・まごころ機構（MOCC）

アジア小児血液・がん治療研究グループ（APHOG）、

アジア小児がん学会（SIOP Asia）



後援

厚生労働省、国立がん研究センター、国立成育医療研究センター、UICC日本委員会、UICC-ARO、
NPO法人日本小児がん研究グループ、日本小児血液・がん学会、がんの子どもを守る会、
認定NPO法人アジアチャイルドケア・リーグ、ハートリンク共済、ミルフィーユ小児がんフロンティアーズ、
キャンサーネットジャパン、パルサポートキッズの会、NPO法人クラブサポート、量子医療推進機構、
パープルソングスキャンフライジャパン、NPO法人鳥栖子どもミュージカル、ティーンズミュージカルSAGA

事務局：NPO法人小児がん・まごころ機構、WHO GICCシンポジウム事務局（オスカー・ジャパン株式会社 国際事業部）

e-mail: whogiec2025@mocc4u.org

総合司会 <入江 佳代子>

14:05-14:20

【挨拶及び基調報告】 <中川原 章>

NPO 法人 小児がん・まごころ機構（MOCC）理事長
アジア小児血液・がん治療研究グループ（APHOG）代表

14:20-14:45

【来賓挨拶】

<自見はなこ> 参議院議員・元内閣府特命担当大臣

<岩田和親> 衆議院議員

<大坪寛子> 厚生労働省 健康・生活衛生局長

<ジレルモ・シャンタダ> 国際小児がん学会（SIOP）会長

<カルロス・ロドリゲス・ガリンド> セントジュード・グローバル部門長

14:45-15:10

【ピアノ弾き語り】<ことりゆき>

15:10-15:30

【講演-1】<堀 浩樹>

鈴鹿医療科学大学

国際小児がん学会アジア大陸（SIOP Asia）前会長

「アジアにおける小児がん治療成績の向上に向けて」

15:30-15:40 休憩



15:40-15:50

【小児がんの子どもの唄】 <アニタ・クルーズ>

米国パープルソングスキャンフライ

15:50-16:15

【講演-2】 <嘉数 真理子>

特定NPO法人ジャパンハート

「国境を越えて、心をつなぐ：カンボジアで
歩んだ小児がん支援の道のり」

16:15-16:35

【アジアの小児がん専門医からのメッセージ】

<ゴッドフリー・チャン> 中国(香港)

<ラシュミ・ダルビ> インド

<ムハメド・サジール・カーン> サウジアラビア

<ゲボルグ・タマミヤン> アルメニア

16:35-16:55

【ゴスペルコンサート】

「小児がん克服へのゴスペル：Wonderful Shalom!」

16:55-17:00

【閉会の挨拶】

<若尾文彦>

国立研究開発法人国立がん研究センター
がん対策情報センター本部・副本部長

※敬称略

